

地方創生推進交付金 平成30年度事業評価表

《戦略的なプロモーションによる「地域の宝」活用事業》

(総合戦略 基本目標1、基本目標2、基本目標3)

事業概要	本市の魅力ある地域資源(=地域の宝)を戦略的且つ効果的に発信するため、シティプロモーション推進事業により、まちの魅力発信に努めるとともに、市民にまちの魅力を再発見してもらう取組を進める。併せて、半田運河や赤レンガ建物などの観光資源を活かした観光振興事業や観光客の玄関口である名鉄知多半田駅前を含む中心市街地の賑わいを創出することで、観光客等への“おもてなし”体制の充実を図る。
交付対象事業	<p>■基本目標1-施策I-③</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地まちづくり支援事業【経済課】 中心市街地を暮らしやすく賑わいある地域とするため、商工会議所のまちづくり推進室や地域の商店等と連携を図りながら、「はんだ駅前フェスティバル」や半田運河を活用した光のイベント「半田運河Canal Night」を開催した。 <p>■基本目標2-I-①</p> <ul style="list-style-type: none"> ふるさと新発見事業(成岩地区)【企画課】 ママサークルや観光ガイド協会等とともに、成岩の魅力的なスポットを紹介した「ならわまち歩きマップ」を製作し、成岩地区の住民に配布した。 観光振興事業(観光客受入整備等事業)【観光課】 事業の一部に国の交付金を活用して、Wi-Fi環境の整備、半田市観光ガイドの作成、はんだ醸すごはんの推進、おもてなし半田キャンペーン(イベント周遊マップの作成等)など、観光客の受入整備を行った。 半田運河活性化推進事業【観光課】 事業の一部に国の交付金を活用して、半田運河のさらなる魅力の創出のため、新たに半田運河HOTORIプロジェクトによるイベント(brunch、SAKABA、朝市)を実施し、半田運河の知名度向上と観光客の誘客を図った。 <p>■基本目標2-I-③</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光振興事業(情報発信事業)【観光課】 事業の一部に国の交付金を活用して、名鉄と連携した観光プロモーションの実施や春まつりPRポスター、SNSを活用したフォトスポットの構築など、誘客促進のための情報発信を行った。 <p>■基本目標3-III-②</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報推進事業【企画課】 事業の一部に国の交付金を活用して、ケーブルテレビの映像製作力と放送網を活用し、市報などの紙媒体では伝えきれない情報を分かりやすく映像化し、広報ビデオとして、YouTubeや庁舎モニターで放映した。 シティプロモーション推進事業【企画課】 PR冊子「はんだで暮らす」の配布やシティプロモーション専用サイトの運営のほか、新成人へのPRツール(名刺)の配布、市のPRに資する企業の取組への助成など、ふるさと半田応援団会議と連携を図るなかで、まちの認知度と都市イメージ向上に資する取組を実施した。
事業費(実績額)	39,698,836円(19,849,418円) ※交付率1/2

交付金対象事業の当初値と実績値等

No.	指標	27年度 当初値	30年度 実績値(目標値)	30年度 目標値
①	観光入込客数	132万人	166万人	145万人
②	カタログギフトによる地域産品売上高	0円	2,378千円	10,000千円
③	若い世代の転入者数(39歳以下の人)	3,347人	4,460人	3,500人

有識者による効果検証

外部組織による本事業の評価		選択肢 (2択)	①地方版総合戦略のKPI達成に有効であった ②地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
---------------	--	-------------	--